

HOROLOGICAL MACHINE N°7

AQUAPOD PLATINUM RED

MB&F





概要

インスピレーション

エンジン

表示

ケース

HM7 Aquapodの技術仕様

HM7 Aquapod担当の「フレンド」たち

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33

HM7 AQUAPOD PLATINUM RED

概要

2年以上前に発表された、崇高なツールビヨンと完璧な対称形で世界を魅了するHM7 Aquapod(アクアポッド)は、クラゲから着想を得てデザインされた。2019年に深海から出現した新作のマシンは、最高級の金属製で印象的な新しい色調を帯びており、時・分表示のあたかも浮かんでいるかのような立体的な数字が特徴だ。

時計製造で使われる貴重な素材の中でも序列の頂点にあるプラチナが、HM7で初めて採用された。明るいシルバーホワイトの色相と、鮮やかな深紅の逆回転防止ベゼルのコントラストが際立つ。MB&F作品では用いられたことのないカラーである赤は、海洋界を考える時にすぐに念頭に浮かぶ色ではない。しかし、クラゲに関していえば、特殊な意味合いがあるカラーだ。

大洋を深く潜るほど、色のない世界が広がる。赤は最初に見えなくなる色だ。可視光スペクトルの最下位にあるため、水にあっていう間に吸収されてしまう。これが、赤い色を帯びた海洋生物が深海に集中している理由だ。赤いことで、天敵からほぼ見えなくなる。深海のクラゲは迷彩の役割を果たす赤い腹部を持っていることが多い。胴体が透明だと、腹部の中にある内容物を介して、天敵に気付かれてしまうのだ。

HM7 Aquapod Platinum Redは、オロロジカルな大洋の深い底からやってきた。数字を表現する付属器官は自由に浮遊し、60秒フライングツールビヨンの脈動する心臓を透明感が包み込んでいる。

先代のアクアポッドでは、数字の移動する回転リングで時・分が表示されているが、HM7 Platinum Redでは、チタンを彫った立体数字を特徴としている。軽量であるプラチナは、エンジンの追加負荷をできる限り軽減するために選択された。しかし、先代のアクアポッドに搭載された時刻表示リングのアルミよりもチタンは圧倒的に密度が高く堅牢のため(つまり、機械加工は難しい)、機械的利点を得るには費用がかかる。

時・分の数字をそれぞれのマウントリングに固定するシステムは、DLC(ダイヤモンドライクカーボン)コーティングでブラックに仕上げ、空気のような浮遊効果を完璧に実現しており、大洋の潮流で漂流する一匹のクラゲを連想させる。

私たちになじみのあるほ乳類系から大きく外れる、クラゲの最も異質で驚くべき外観のひとつは、その透明性だ。透き通って、一見すると実体のないものが、どのように生きているのか?HM7

Platinum Redはその点的を絞り、先代のアクアポッドモデルのバトル・アックスをモチーフにしたツールビヨンブリッジを、クリアなサファイア部品で置き換えた。HM7 エンジンのフライングツールビヨンは、今まで以上に露出し、高輝度AGTの光輪で際立つ。

もちろん、深海の魅力的な生物がそうであるように、HM7 Platinum Redは赤く発光している。フライングツールビヨンを囲むAGTリングのほかに、逆回転防止ベゼル上のレーザーエングレービングを施したインデックス、そして時・分の数字表面にも発光素材を施している。これらは無着色Super-LumiNovaで、光にさらされて白く蛍光する。

391個の部品が構成する自動巻きHM7 Platinum Redのエンジンは、MB&Fの完全自社製だ。プラチナ製ケース、ベゼル、バックルを備えたHM7 Platinum Redは、25点の限定シリーズ。それぞれに3本の航空機グレードのラバー製の交換ストラップ(赤、白、黒)が付いている。

MB&F





概要

インスピレーション

エンジン

表示

ケース

HM7 Aquapodの技術仕様

HM7 Aquapod担当の「フレンド」たち

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33

HM7 AQUAPOD PLATINUM RED

インスピレーション

水中用時計のアイデアは、MB&Fの創業者、マキシミアン・ブッサーが家族とともに海辺で過ごした休暇の思い出に端を発している。クラゲと遭遇したのもこの時のことだ。クラゲを見たこと自体はささいな出来事だったかもしれない。しかし、それによってブッサーの頭の中に芽生えた「触手が動力を供給する立体的なタイムピース」というアイデアは、決して取るに足らないような小さなものではなかったのだ。オロロジカル・マシーン N°7のコンセプトは比較的スムーズに決まったのだが、その開発には長い時間がかかった。

エンジン

時計のムーブメントのほとんどは、できるだけ薄い水平面に構築されているが、HM7のエンジンでは、全ての部品を垂直方向に配置することで、横に広がるのではなく上方向に厚みがある構造が形成されている。このHM7に搭載されているのは、MB&Fが完全自社開発したムーブメントだ。

このエンジンを構成する機構は、下から上に向かって、巻き上げローター、主ゼンマイを収めた香箱、時・分表示、60秒フライングトゥールピヨンの順に、中心軸の周りに同心円状に取り付けられている。動力は、ムーブメントの最下部に配されたローターから、歯車機構を介して、最上部にあるフライングトゥールピヨンに伝えられる。この歯車機構によって、主ゼンマイトルクが次から次へと段階的に伝達されるのである。

この同心円状構造により、ムーブメントの周縁に時・分が表示される。しかしながら、エンジンの精密な性能にマイナスの影響を及ぼすことなく、直径の大きな時間表示メカニズムの動力必要条件を満たすにあたり問題が生じたため、この課題を解決するために、時・分表示を支えるとともに極めて小さい摩擦係数で回転するような、特大サイズのセラミック製ボールベアリングを開発した。時刻表示リングは、硬度を最大化しつつ質量を最小限に抑えるため、チタンを機械加工した。

MB&F





HM7 AQUAPOD PLATINUM RED

表示

時・分は、チタン製の大型立体数字を支えるリングふたつで表示され、DLCコーティングを施したステムアタッチメントを用いて浮遊する外観を演出した。

鏡面研磨とサンドブラストの混合で視認性を最適化し、読むのに十分な幅がありつつ、エンジントルクの荷重能力には収まる小ささの、視覚的に明確な区別ができる形状を作っている。

数字とマーカの表面は、無着色Super-LumiNovaを塗布し、夜間でも高い視認性を確保。

数字がエンジンの上をミステリアスに浮遊し、トゥールビヨンの周囲を回転するような幻影を創り出すため、数字に保護ニスを手塗りしてから、ニスを塗布しない部品全体にDLCコーティング処理を施している。支持構造も暗い色合いで、メカニズムが視覚に入りにくいいため、時・分表示がエンジンの上でホバリングしているように見える。

ケース：

HM7 Aquapodのケースは、簡単に言うと、メタル製ケース胴部の両側にある高いドーム型のサファイアクリスタルの2つの半球からなる立体的なサンドイッチ構造である。逆回転防止ベゼルはケース本体の外側で浮いているようなデザインになっているが、2つあるリューズは2つの半球構造の間に挟まれた位置に配されている。そのうち左側のリューズは(必要に応じて)ムーブメントの巻き上げに、右側のリューズは時刻合わせに用いる。これらの大型のリューズは人間工学に基づいてデザインされているため、容易に操作することができる。

ベゼルは、まずサファイアクリスタルリングのように加工され、次いで数字及びマーカの下側からレーザーエンレービングを施される。こうして作られた凹部にSuper-LumiNovaを充填し、明るい赤カラーのラッカーをサファイアクリスタルリング下側に塗布する。そしてその後、サファイアクリスタルリングはブラチナ製ベゼルの上に固定され、ケースに取り付けられる。

概要

インスピレーション

エンジン

表示

ケース

HM7 Aquapodの技術仕様

HM7 Aquapod担当の「フレンド」たち

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください：
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33





HM7 AQUAPOD PLATINUM RED

HM7 Aquapodの技術仕様

限定バージョン: レッドサファイアクリスタルベゼルを備えたプラチナ950製(25点)

エンジン

MB&F社内で考案・開発された立体的な垂直構造の自動巻きムーブメント
中央に配置された60秒フライングトゥールビヨン、プラチナレッドにはサファイアテンブリッジを搭載
パワーリザーブ: 72時間
テンプの振動数: 2.5 Hz / 18,000 bph
チタンおよびプラチナ製の立体的な巻き上げローター
部品数: 391
石数: 35

機能 / 表示

中央の大型セラミック製ベアリング上で回転する浮かんだ数字で、チタン(グレード5)製の2枚のディスク上に時・分表示
経過した時間を示す逆回転防止ベゼル
数字、インデックスおよび巻き上げローターに沿った部分にスーパールミノバを塗布
フライングトゥールビヨンを取り囲む、AGT Ultraの技術(Ambient Glow Technology社製)によるラウンドセグメント
2つのリュース: 左側は巻き上げ用、右側は時刻合わせ用

ケース:

球状構造
素材: プラチナ950
サイズ: 53.8 mm x 21.3 mm
部品数: 83
防水性能: 50 m / 150フィート / 5 ATM

サファイアクリスタル

両面反射防止加工を施した上部および下部のサファイアクリスタル

ストラップ&バックル

航空機グレードのフルオロカーボンFKM 70(硬度: ショアA) エラストマーを用いて成形したラバーストラップ、レッド・ブラック・ホワイトの3カラーで展開、プラチナ製フォールディングバックル付き

概要

インスピレーション

エンジン

表示

ケース

HM7 Aquapodの技術仕様

HM7 Aquapod担当の「フレンド」たち

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら
までお問い合わせください:
CHARRIS YADIGAROGLOU,
MB&F SA,
RUE VERDAINE 11,
CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND
Eメール: CY@MBANDF.COM
電話: +41 22 508 10 33





HM7 AQUAPOD PLATINUM RED

HM7 Aquapod担当の「フレンド」たち

コンセプト:マキシミアン・ブッサー (MB&F)
デザイン:エリック・ジルー (Through the Looking Glass)
技術・製造管理:セルジュ・クリクノフ (MB&F)
研究開発:ルーベン・マルティネス、シモーヌ・プレット (MB&F)
ムーブメント開発:ルーベン・マルティネス (MB&F)

ケース:ダミアン・フェルニエ (LAB)
サファイアクリスタル:Sebal
サファイアトゥールビヨンブリッジ:M.ストレー・ノヴォクリスタル
ホイール、ピニオンおよび軸の精密旋削加工:ロドリグ・ボーム (DMP)、ポール＝アンドレ・タンドン (Bandi)、AZUREA、ATOKLAPA、GIMMEL ROUAGES
ゼンマイ:アラン・ベレ (Elefil Swiss)
ホイール:パトリス・バリエッティ (MPS Micro Precision Systems)
チタン製ローター:マルク・ボリス (2B8 SARL)
プレートとブリッジ:ロドリグ・ボーム (HORLOFAB)、バンジャマン・シニュー (AMECAP)
チタン/プラチナ製ミステリーワインディングローター:ローデリヒ・ヘス (Cendres et métaux)
ムーブメント部品手仕上げ:ジャック＝アドリアン・ロシャ、デニス・ガルシア (C.-L. Rochat)
ムーブメント組み立て:ディディエ・デュマス、ジョルジュ・ヴェイジー、アン・ギテ、エマニュエル・メートル、アンリ・ポルトブフ (MB&F)
社内機械加工:アラン・ルマルシャン、ジャン＝パティスト・プレト (MB&F)
品質管理:シリル・ファレ (MB&F)
アフターサービス:トマ・インベルティ (MB&F)
バックル:ドミニク・メニエ (G&F Châtelain)、ローデリヒ・ヘス (Cendres et métaux)
リユーズ:Cheval Frères SA
サファイアクリスタルの反射防止加工:ジャン＝ミシェル・ベラトン (BLOESCH)
文字盤(時・分表示ディスク):エマニュエル・デスウイザンジュ (U-Man Horlogers)、オーロラ＝アマラル・モレイラ (Panova)
ストラップ:ティエリー・ロニヨン (Valiance)
化粧箱:ATS
ロジスティックスおよびプロダクション:ダヴィド・ラミー、イザベル・オルテガ、ラファエル・ピュイジーヌ (MB&F)

マーケティングおよび広報:シャリス・ヤディガログルー、ヴィルジニー・トラル、ジュリエット・デュル、アルノー・レグレ、マエナ・ル・ガ (MB&F)
販売:ティボー・ヴェルドンク、ステファニー・レア、アンナ・ルヴァール、ジャン＝マルク・ポリエ (MB&F)
グラフィックデザイン:サミュエル・パスキエ (MB&F)、アドリアン・シュルツ、ジル・ボンダラ (Z+Z)
製品撮影:マールテン・ファン・デル・エンデ、アレックス・トイスチャー
ポートレート撮影:レジス・ゴレ (Federal)
ウェブマスター:ステファン・バレ (Nord Magnétique)、ヴィクトル・ロドリゲス、マチアス・ムンツ (Nimeo)
映像:マルク＝アンドレ・デシュエ (MAD LUX)
テキスト:スザンヌ・ウォン (REVOLUTION Switzerland)

概要

インスピレーション

エンジン

表示

ケース

HM7 Aquapodの技術仕様

HM7 Aquapod担当の「フレンド」たち

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちら

までお問い合わせください:

CHARRIS YADIGAROGLOU,

MB&F SA,

RUE VERDAINE 11,

CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND

Eメール: CY@MBANDF.COM

電話: +41 22 508 10 33

MB&F





HM7 AQUAPOD PLATINUM RED

MB&F - コンセプトラボの誕生

2019年、世界初の時計製作専門コンセプトラボとして傑出した創造性を誇るMB&Fは、設立から14年目を迎えた。ブランドはこれまでに16種類の秀逸なキャリバーを開発し、それらをベースにして製作されたオロロジカルマシンとレガシー・マシンは高い評価を得てきた。そして現在も、創業者でありクリエイティブディレクターでもあるマキシミアン・ブッサーのビジョンに基づき、従来の時計作りの殻を破ってキネティックアートを思わせる立体感豊かな作品を生み出し続けている。

マキシミアン・ブッサーは高級腕時計ブランドで15年管理職を務めた後、2005年ハリー・ウィンストンのマネージングディレクターを辞任、MB&F(マキシミアン・ブッサー&フレンズ)を創立。MB&Fは、ブッサーが尊敬し、働く喜びを分かち合うことのできる才能あるオロロジカル職人を集め、先鋭的なコンセプト・ウォッチのデザインと小規模生産を行う芸術的なマイクロエンジニアリング・ラボなのである。

2007年、MB&Fは初のオロロジカルマシンHM1を世に送り出した。HM1の彫刻のような立体的なケースと美しく仕上げたエンジン(ムーブメント)は、同社の風変わりなオロロジカルマシンの基準となり、その後、時を告げるためというより、「時を語る」マシンが数多く生み出されていく。こうして製作されたオロロジカルマシンでは、宇宙(HM2、HM3、HM6)や大空(HM4、HM9)、道(HM5、HMX、HM8)、水中世界(HM7)を探索するマシンがイメージされている。

2011年には、MB&Fはラウンドケースのレガシー・マシン コレクションを発表。これらはMB&Fにとってよりクラシカルなもので、現代的な芸術品を創作するために往年の偉大な時計製造革新者とは異なる視点で複雑機構を解釈し、19世紀の腕時計製造の卓越性への敬意を払っている。LM1及びLM2に続いて発表されたLM101は、全て自社開発したムーブメントを搭載する初のMB&Fマシン。そして、コレクションの幅をさらに広げるレガシー・マシン・パーペチュアルとレガシー・マシン・ スプリットエスケープメントの登場。MB&Fは現代的で型破りのオロロジカルマシンと、歴史からインスパイアしたレガシー・マシンを交互に発表している。2019年は史上初のレディース用MB&Fマシン「LM フライイングT」の制作によりターニングポイントを迎えた。

MB&Fの「F」が「フレンズ」(Friends)を表していることから分かるように、優れたアーティストや時計職人、デザイナー、様々な分野の製造業者をブランドにとっての「フレンズ」と考え、協力関係を築くことはごく自然な成り行きだった。

そうした姿勢がブランドにもたらしたのが、パフォーマンスアートとコラボレーション作品という新たな2つのジャンルだった。パフォーマンスアート・モデルは、創造性豊かな社外のフレンドがMB&Fのマシンをベースにしてアレンジを加え、新たな形で表現した作品だ。一方、コラボレーション作品は、腕時計ではなく別のタイプのマシンで、MB&Fのアイデアとデザインに基づいて独創的なスイスのマニファクチュールが設計、製造する。レベ1839と共同で製作されたクロックなど、コラボレーション作品の多くは時を告げるマシンだが、リュージュやカラングッシュとのコラボレーションでは別の種類のメカニカル・アートが創作された。

ブッサーは、こうして誕生したあらゆるマシンに、その魅力を発揮できる舞台を与えるため、従来型のブティックに陳列するのではなく、他のアーティストによる多彩なメカニカル・アートとともにアートギャラリーに展示することを思いついた。このアイデアにより、ジュネーブに最初のMB&F M.A.D.ギャラリーが設立され(「M.A.D.」はMechanical Art Devices:メカニカル・アート・デバイスの略)、その後台北、ドバイ、香港にもM.A.D.ギャラリーがオープンする。

MB&Fがこれまでに成し遂げた革新的な成果に対しては、いくつもの権威ある賞が与えられてきた。全てを網羅することはできないが、名高い「ジュネーブ時計グランプリ」においては4つもグランプリを獲得している。2016年にはレガシー・マシン・パーペチュアルが「ベストカレンダー ウォッチ賞」を受賞。2012年にはレガシー・マシン No.1が「パブリック賞(時計ファンによる投票)」と「最優秀メンズウォッチ賞(プロの審査員による投票)」をダブル受賞。また2010年の同グランプリでは、HM4サンダーボルトで、「最優秀コンセプト&デザインウォッチ賞」を受賞。そして2015年には、HM6スペースパイレーツが、国際的な「レッドドット・デザイン賞」において最優秀賞である「レッドドット:ベスト・オブ・ザ・ベスト賞」を受賞した。

フォルダーコンテンツ

多言語のプレスリリースを表示したり、全商品画像(低解像度・高解像度)にアクセスするにはこちらをクリックしてください

THE MACHINE



HM7 AQUAPOD PT RED | HM7 AQUAPOD PT RED FACE | HM7 AQUAPOD PT RED FACE BLACK | HM7 AQUAPOD PT RED FACE WHITE | HM7 AQUAPOD PT RED BACK | HM7 AQUAPOD PT RED PROFILE | HM7 AQUAPOD PT RED FRONT



HM7 AQUAPOD PT RED TOP | HM7 AQUAPOD PT RED TOP NIGHT | HM7 AQUAPOD PT RED CLOSE-UP | HM7 AQUAPOD PT RED CLOSE-UP | HM7 AQUAPOD PT RED CLOSE-UP

THE ENGINE



HM7 AQUAPOD ENGINE | HM7 AQUAPOD ENGIN PROFILE

MAXIMILIAN BÜSSER



MAXIMILIAN BÜSSER PORTRAIT | Copyright Hung @ HS Production

FRIENDS



HM7 AQUAPOD FRIENDS PORTRAIT | HM7 AQUAPOD FRIENDS LANDSCAPE

THE FILM



概要

インスピレーション

エンジン

表示

ケース

HM7 Aquapodの技術仕様

HM7 Aquapod担当の「フレンド」たち

MB&F - コンセプトラボの誕生

詳細についてはこちらまでお問い合わせください:

CHARRIS YADIGAROGLOU,

MB&F SA,

RUE VERDAINE 11,

CH-1204 GENEVA, SWITZERLAND

Eメール: CY@MBANDF.COM

電話: +41 22 508 10 33

WWW.MBANDF.COM



FOLLOW US ON SOCIAL MEDIA @MBANDF